

日本レクリエーション協会公認指導者の皆様へ

# 福祉レク・ワーカー養成のスクーリングを東京都区内で開催！

資格取得を目指した受講も、スクーリングだけのスキルアップ受講も、大歓迎。

高齢者介護や障がい者支援の施設、高齢者や子育てを支えるボランティア活動などで活躍の皆さんに最適。スクーリングは、実技・演習・ロールプレイ中心で、高齢者など一人一人が輝くことを支えるための、3つの実践力が高まります。

① 利用者の心に働きかけ、やる気を高め、他の人との良い関係づくりを促進する介入の力(言葉かけ、レク活動の展開方法)

② 利用者の心の動きを理解する理論(自信をもって介入や計画立案をできるようになるための動機付けや社会的相互作用の理論など)

③ 利用者が輝きやすい環境を整える計画立案の力(一人一人が輝くことを目標にした1回1回の支援のプログラム立案、レク活動づくり、継続的な支援の計画立案)



利用者ひとりひとりの目の輝きが増します。気持ちグッと前向きに変わります。共に良い支援に取り組む仲間の輪を広げられるように

**東京会場の他に、香川県高松市でも開催いたします。東京会場の日程が合わない際にご活用いただけます。お問い合わせください。**

<会場および日程(A~Cプログラムいずれも土曜日~日曜日)>

Aプログラム(9月1日~2日):昭和女子大学3号館1階(三軒茶屋駅徒歩5分、渋谷駅からバス10分程度)

Bプログラム(11月3日~4日):あすか会議室神田小川町4階(小川町駅・淡路町駅すぐ。御茶ノ水駅・神田駅徒歩8分)

Cプログラム(12月15日~16日):あすか会議室神田小川町4階

※福祉レク・ワーカー資格審査会も東京都区内で開催(平成31年2月予定、会場未定)

<受講料>

○福祉レク・ワーカー資格受講者:各プログラム7,000円(通常10,000円、今年度は助成金のため3,000円減免)

○スキルアップ受講者:A~Cプログラムそれぞれ10,000円(スクーリング受講後資格受講に切り替えられた場合は参加したプログラムごとに3,000円お戻しします)。

<受講申し込み・問い合わせ>

資格受講、スキルアップ受講ともに、担当までメールかファックスでご連絡ください。折り返し詳細をご案内いたします。

★受講申し込み:氏名、住所、電話番号(日中連絡可能な番号)、公認指導者資格ID番号、資格受講かスキルアップ受講か、受講希望プログラム(A~C)、メールアドレス(スマートフォンやパソコンなど文書添付可能なアドレス)

★問い合わせ:氏名、電話番号(日中連絡可能な番号)、公認指導者資格ID番号、質問等(簡単に)、メールアドレス(スマートフォンやパソコンなど文書添付可能なアドレス)

公益財団法人日本レクリエーション協会(担当小久保)

電話:03-3834-1093(FAX 3834-1095)

電子メール [kokubo@recreation.or.jp](mailto:kokubo@recreation.or.jp)

## スクーリングプログラム紹介 ※現段階の予定です。変更する場合があります。

\*各プログラムのみ受講、各プログラムの一部の受講も可能です(事前にご相談ください)

\*福祉レク・ワーカー資格受講者には、各プログラムの事前課題が出されます。事前課題は単位取得の必須要件です。

<p>A プ ロ グ ラ ム</p>	<p>&lt;9月1日 10時～18時&gt; ※現場に引き寄せ理論を理解、コミュニケーションスキルを習得</p> <p>①現場でどのような福祉レク支援が行われているかを理解(講演などとおして)。 ②一人一人と良い人間関係を築くためのコミュニケーション技術を習得(実技・演習中心)。 ③確信をもって支援をできるように支えてくれる理論を理解(解説、グループワーク中心)。</p> <p>&lt;9月2日 9時～17時&gt; ※プランニング力、集団の活かし方、講師術を体得</p> <p>①現場で見通しをもって支援を続けるためのプランニングのポイントを理解 ②実技・演習を中心に、利用者の良いかわり合いを活かして一人一人が活躍し輝くことを支えるためのレク活動の進め方や言葉のかけ方など(介入技術)を習得 ③レク支援の方法を伝える講師の学習(介護職員対象の実技講習会などの疑似体験、講師としての進行案の作成)</p>
<p>B プ ロ グ ラ ム</p>	<p>&lt;11月3日 10時～18時&gt; ※徹底した利用者目線で企画し実施し評価。実践力がグングンアップ</p> <p>以下ア、イ、ウの分野・現場を想定(利用者も想定)。それぞれに、必要なレク活動のアレンジ・創作、プログラムや進行案づくり、ロールプレイ(振り返り分析)などを行う。</p> <p>ア:介護予防サロン。サロン利用者個々のやる気を高め輝きを引き出すことが目的 イ:障がい児の放課後デイ。子ども個々が輝きながら仲間と良い時間を過ごすことが目的 ウ:高齢者のデイサービスセンター。高齢者が良い人間関係や自分への自信を取り戻すことが目的</p> <p>&lt;11月4日 9時～17時&gt; ※プログラミング力を高め、実践とおして講師力をアップ</p> <p>①1回の支援のためのアセスメントやプログラム立案のポイントを理解 ②レク支援の方法を伝える講師の学習(講師のシミュレーション) ③講師演習(スクーリング受講仲間や一般の介護職員等を対象とした講習会で講師として実践)</p>
<p>C プ ロ グ ラ ム</p>	<p>&lt;12月15日 10～18時&gt; ※福祉レク支援力の集大成、APIEプロセスを実体験</p> <p>①現場、利用者を想定。アセスメントにもとづいた1回の支援のプログラムの立案 ②立案したプログラムのロールプレイ、及び分析、プログラムの改善</p> <p>&lt;12月16日 9時～17時&gt; ※実践とおして講師力をアップ</p> <p>③改善したプログラムのロールプレイ、及び分析 ④レク支援の方法を伝える講師の学習(講師のシミュレーション) ⑤講師演習(スクーリング受講仲間や一般の介護職員等を対象とした講習会で講師として実践)</p>

※A、B、Cプログラムの初日 18時から、福祉レク・ワーカー資格受講者を対象とした、学習の進め方、審査会の対応方法などのガイダンスを行います(40分程度)。

\*また、上記のガイダンス終了後、19時頃から1時間程度の情報交換会を行います。希望者の会費制です、参加者それぞれが、現場で喜ばれているレク活動を紹介したり、現場の悩みを相談し合ったりと、気軽な雰囲気の中で情報交換を楽しみます。仲間づくりにもなるとても良い時間だと好評です。